

豊田の先生に学ぶ会アンケート

本川先生の講演

保見中 成毛理子先生

数年前、小学校勤務時代「子供の気持ち性質」を大切に、授業していたのに今、中学校で、理科の授業は情けない状態です。本川先生のお話を聞きながら「やらなきゃいけない」「何か工夫をしなければいけない」と思うことができました。現場に戻ると生徒指導～になってしまうかもしれませんが、中学生もこちらの気持ちが伝わるはず。がんばります。

堤小 八木正浩

熱い思いが伝わってきた。現役の私たちがしっかり教えねばと思った。講演を日々の授業に生かせるよう日々精進したい。

若園中 梶先生

日々授業をこなしているだけだと、つい忘れがちなことや気づかないことをたくさん教えていただいたように思います。中学校では限られた時間数でいかに効率よく進めるかという感じになりがちだが、本川先生のお話を思い出して、毎回少しでも心動かせるような授業を目指したいと思いました。

豊南中 森桂子先生

ありがとうございました。少し難しかったですが、これから子ども・生徒に接するときに参考にしていきます。

豊南中 菱田先生

今自分が抱えている現象的な問題点を解決していくために大変参考になる話をきけてよかった。

豊南中 後藤先生

子どものどういうところを伸ばしていけばよいか難しいところです。三つの基礎力は意識してやっていきたいです。

四郷小 鶴田先生

自己組織化、所与性という新しい言葉以上に、我々教師に大切なもの、欠けているものを

とにかく子ども第一、主体は子どもにあることを考えなければならないと感じることができた。子どもとともに喜び驚き学ぶ理科教師にならなければと感じた。

野見小 富安先生

実際にやってみることで、対戦することがやはり大事だと思いました。特に今小学校にいるので、基礎力を養えるような授業う、子どもとのかかわり方をしていきたいと思いました。

若林東小 岡本先生

毎日の授業におわれている日を送っていたが、感性に訴えるようにしていけないと思いました。

高岡中 神谷先生

大学を出たばかりで、教科書の内容を教えることに必死になってしまい、それではいけないと日々感じていて、今日改めてそのことを反省しました。子どもがどきどきわくわくするような授業（ネタ）を探すことが大切だと思いました。子どもと一緒に学んでいく授業がしたいです。

高橋中 広田先生

今まで知らなかった理科の見方を感じました。理科の奥深さを感じた気がします。これからの授業の中にこのような考えを入れていきたいです。

小清水小 鈴木智一先生

三つの基礎力にいて、今まで漠然と思っていたが、はっきりとしてきたように思う。子どもたちのための教材研究に努めたいと思う。

保見中 岩間先生

緊張した実験観察こそ脳の活性化に役立つという部分は、授業のあり方を再認識する部分でありました。生徒の実態に合わせてということで、つい楽しさ（ゲーム化）を前面に授業を組み立てていました。もう一度本当の理化学の楽しさについて考えたいと思います。

崇化館中 山本先生

子どもの興味をひきつけるには、まず自分からだと思いました。身近な物事に目を向け、日々、楽しみながら授業行えたらと感じました。

小清水小 成田先生

「立ち止まって見つめる」ということが資料が書いてありました。花が咲くことは当たり前ではない。まったくそのとおりでそこに感動があるんだと感じました。そして、それを

仕掛けていく必要性も同時に感じました。自分の実践を振り返り心に残る話を聞けてよかったです。

寺部小 深津先生

理化で面白さ追求力を味わわせることはどの教科でも同様だと思った。子どもに感動と出わせるように、教材や構想の必要性を改めて感じた。

堤小 鈴木秀吾先生

小学校の授業の中で大切にしなければならないこと（五感を大切に、そして問いがあること）あらためて教えていただいた気がします。

若園中 武田先生

やさしい語りが本川先生のお人柄をしのばせてくれました。普段自分の忙しさにかまけてどれだけ手を抜いているのか、思い知らされた気がしました。すべてはできないと思いましたが、今日聞いたお話から一つでも実践できるよう努力していきたいと思います。本日はありがとうございました。

松平中 大塚小百合先生

授業を行うとき、余裕がなく「立ち止まって」ということができていない自分に気づかされました。子どものわくわくドキドキ感を感じさせる教材研究の必要性と自分自身ももっといろいろな実験・観察をしていきたいと思います。これから、子どもと一緒にわくわくドキドキするような理科教師を目指してがんばりたいと思いました。

松平中 山内光先生

二十年前私が青木小学校の講師として勤めはじめた年、その当時の教育研究会（今の教研）だったと思いますが、提案者の発表された内容に対して恐らく実験方法の初歩的な事を質問したと思われませんが、その際助言者として座っておられた本川先生が「もっと勉強しろ！研究してないものは教えることはできない！」と厳しい口調で言われたことを今も記憶しています。私は理科が好きで、子どもの感動したり喜ぶ姿と見るのが喜びで生涯子どものような探求心を持ちたいと思います。

末野原中 田中雅裕先生

「理科は何か」思い出されてすばらしいお話でした。肝に銘じてがんばります。

寺部小 阿知和先生

本川先生の理科に対する思いがひしひしと伝わってきた。1時間の授業の中で内容だけで進

めるのではなく、どこかの場面でわくわくどきどきさせる授業をやっていきたいと思った。

益富中 樋口先生

今の子どもたちに足りないところを聞いていて、そのとおりだと感じた。今後、理科の授業を通して、どのように補っていくかが大切だと思う。具体的な方法をこれから考えていきたい。

益富中 仲山義則先生

生徒の興味のレベルが違うので、基礎体力をつけるという項目が一番の課題であると感じることができました。

高橋中 神谷義久先生

理科を通して「生きるとは何か」を問うという教育の原点を改めて思い起こさせてもらった。一人でも多くの生徒に自己組織化させることができるように、日々の実践を取り組まねばならない。

末野原中 中垣先生

原点を思い出すことができました。時間が短すぎて入り口だけでしたので、今後第二回を計画するとか、実践に即してお話いただくとか、期待しています。

高橋中 太田先生

基礎心力、基礎体力を大切に理科の授業をつくっていきたい。

畝部小 山内先生

「感性」の必要性について伝わりました。講演の内容をいかに自分の実践にプロットしていく力が今後の課題です。

逢妻中 八木先生

中学校にいと、目先の生徒指導や受験指導（進路指導ではない）に目を奪われて、理科教育の本来の意義や目標とか、理科を通して心を育てるといったことについて深く考える余裕がなかなか作れません。今回のようなお話を聞いて、自分の指導のあり方について立ち止まって振り返る機会を与えていただくことで、次の指導への方向性を考え、指導への活力を生むことができます。いいお話をありがとうございました。

教育研究所 中村正幸先生

理科教育の本質に迫るお話で、我々の姿勢が問われる内容であった。自己組織化・所与性

といったことは難しいが、わくわくドキドキ感のある楽しい理科を展開する過程で科学することのすばらしさを身につけさせていけるような授業が大切であることがわかった。

細胞分裂について

保見中 成毛先生

はじめて三年生の理科を担当するため、今日の実習は本当にありがたかったです。早速授業に取り入れて、生徒たちを感動させたいです。

堤小 八木正浩先生

自分で作成したものを実際に見ると、とても喜びがある。自分自身でさえそうであるから、中学生ではなおさらであろう。簡単に全員が成功する実験をしたいものである。

若園中 梶先生

苦戦している観察だけに、いろいろと参考になった。しかしそれでも分裂の様子が自分で見られなかったのは残念、生き物は難しいですね。

豊南中 森桂子先生

とてもきれいに見え、また実験方法がよくわかり、よかったです。

豊南中 菱田先生

大変勉強になった。今年三年生を担当しているのでぜひ取り組みたい。

豊南中 後藤先生

次の単元で細胞のところをやるので、今日は実際に細胞を見ることができてよかったです。

四郷中 鶴田秀角先生

素材との新鮮で驚きの出会いができた。こんなにきれいに見えるとは思っていなかったのが驚いた。

野見小 富安先生

実際に見ることができて、自分も感動しました。他のいろいろな実験・観察についてもほとんどの子が成功できるような手順について考えていきたいと思いました。

若林東小 岡本先生

小学校では、やれないかもしれませんが、とても美しいものが見られてとてもよかったですと思います。専門の人によりよいやり方を教えてもらうという方法もとても参考になりました。

た。また、小学校にも直接生かせ、感動できるものがありましたら、教えてほしいと思います。

高岡中 神谷先生

対細胞分裂の授業を間近に控えて、大きな不安を感じていたけれども今日の実習に参加して、少し自信をもてました。子どもたちにも、絶対に見せてあげたいです。

高橋中 広田 剛

今までうまく行かなかった実験が成功してうれしく思います。三年生を担当しているので早速やってみたいと思います。

保見中 岩間先生

この細胞分裂の実験は生徒はとても意欲的に取り組む。それは実験の過程がいかに科学的匂いのする実験であることと見えたときの感動があるからです。うまく行かないという過程を経て、最終的には見えるようにさせてやりたい。今日の方法、そして10時～12時がいいということを知っていただけたことは、とてもありがたいことです。

崇化館中 山本先生

とても、簡単にできて、はっきり見えるという意味で、よい方法を教えていただいたと思います。早速試してみようと思います。

小清水小 成田先生

細胞分裂の様子がこれほどはっきり見えて感動をしました。素晴らしい方法を紹介していただいた中村先生に感謝をするとともに、これまで準備、運営ありがとうございました。ぜひこの感動を子どもたちに伝えていきたいと思います。

寺部小 深津先生

細胞を実際に観察することができ、興味深く参加させていただいた。実技の準備がよくなされていて、初心者の自分にも、何とか、細胞を観察することができた。

堤小 鈴木秀吾先生

はっきりと観察ができ、しかも比較的簡単に操作で出来、感動しました。

若園中 武田先生

昨年、前林中学校での教科領域別訪問に参加させていただいたときにも、これほどの高確率で、手軽に対細胞分裂が観察できることに驚いたわけであったが、用意する試薬やたま

ねぎの根の発芽の関係で断念してしまっていた。今回この実習に参加して、種子でもいいことがわかったので、今年はずひ子どもたちにこの感動を味あわせてやろうと思う。久々の顕微鏡観察は忘れかけていた自分自身の基礎心力を呼び起こしてくれたように思います。ありがとうございました。

松平中 大塚先生

初めて、このような観察をさせていただき感動しました。生徒にもこのような感動をさせたいと思います。これからはいろいろな実習に参加したいです。

松平中 山内光先生

「すごい！」はっきり見えすぎてびっくりします。今日はいろいろやらなければいけなくて睡眠時間を削るのは承知の上で来ましたが、それでもきて本当によかったと思いました。いろいろな準備がとても大変だと思われませんが、感謝します。また次には、もっと他の先生を誘ってきます。

末野原中 田中雅裕先生

すごい！何かすばらしいテクニックを手に入れた気分です。早速三年の授業に生かします。次は動物の受精（ウニ、カエル etc）の観察ができるテクニックを手に入れたいです。

寺部小 阿知和先生

以前中学校で教科書どおりにやったが、まれに見れたのが現状だった。よく見れてよかったです。

益富中 樋口先生

大変参考になった。来週から細胞分裂の観察が始まるので、早速やってみたいと思う。

益富中 仲山先生

根の固定や酢酸オルセインの調合など加藤さん（教師）が手間をかけた分、はっきり見ることができたので感動しました。

高橋中 神谷先生

きれいに見れてびっくり、感動!!。ありがとうございました。

末野原中 中垣先生

いい情報をいい体験をありがとうございました。後は生徒にどう実践の中でとり入れていくかです。そのためにも加藤さんにここ至るまでの失敗や過程についても話が聞けるとよ

かった。

高橋中 太田先生

大変見やすく、すぐに役立つと思った。

畝部小 山内先生

中3を担当したときにぜひ実践したい内容だった。ただ100%の成功率かは押しつぶし等の問題もあり、本当にそうであろうかとは思った。しかし、魅力ある実験だと思う。

逢妻中 八木弘幸

「教科書の方法で実験してもうまくいかない！」そんなことがあってもいいのかと思うが、実は教科書のいくつかの実験ははっきり言ってうまくいかなくて、生徒は欲求不満になる。「何とか改善を」と思う中で、今回はいいものであうことができました。これで、自信を持って100%にチャレンジできます。ありがとうございました。

個人的には、次は「定比例の法則」を何とかしたいと考えています。どなたか知っている方、連絡待ってます。

教育研究所 中村先生

皆さんに染色体を見ていただくことが出来てよかったと思う。今回の実験で各先生方が身につけたノウハウを授業に生かして頂ければありがたい。